

『BLACK BOTTOM BRASS BAND / ブラック・ボトム・ブラス・バンド』

1993年 / 関西で結成。日本唯一のニューオーリンズスタイルブラスバンドとして活動をスタートする。
 トランペット・トロンボーン・アルトサクソフーン・テナーサクソフーン・スーザフォン・スネアドラム・ベースドラムの7人編成。
 1996年 / ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。
 1997年 / ニューオーリンズにてライブ & レコーディングを行い、現地の新聞やラジオ等で大きく取り上げられる。
 以来、現在にいたるまで幾度となく訪れ、親交を深めている。
 1999年 / 活動拠点を東京へ。全国各地でのライブツアー・イベント出演の他に、
 フジロック・ライジングサン・サマーソニック・サンセット・釜山国際ロック・ダラムブラスフェス・台中ジャズフェス etc~
 様々な国内外のロック・ジャズフェスティバルに多数出演している。
 また、JRA やユニクロのCM 曲を担当するなど、TV・CM、映画に多数の楽曲提供を行ったり、
 甲本ヒロト・東京スカパラダイスオーケストラ・トータス松本・BEGIN・斉藤和義・RIP SLYME・
 m-flo・ハナレグミ・EGOWRAPPIN・MONGOL800・くるり・つるの剛士・綾戸智恵・八代亜紀 etc~
 様々なアーティストとコラボレーションを行なう等、活動の幅を広げている。
 現在までに、アルバムを 23 枚発売。
 最新作は綾戸智恵氏をゲストに迎えた「ハイカラ八重奏」(2019年5月発売)。
 音楽の楽しさをストレートに伝えるブラスワークショップや音楽教室は、全国各地で大好評!
 2004年より(財)地域創造登録アーティストとしても活躍中。



◆ゲスト◆

綾戸智恵 Chie Ayado

JAZZ SINGER 生年月日: 1957年9月10日 出身地: 大阪府

幼少時から両親の影響でジャズとハリウッド映画に囲まれて育つ。3才でクラシック・ピアノをはじめ、教会でゴスペルを歌い、中学に入るとナイト・クラブでピアノを弾くようになる。17才で単身渡米。
 1991年に帰国、大阪のジャズ・クラブで歌い始める。
 自主制作での数枚を経て1998年に全国発売されたアルバム『For All We Know』はジャズ・ファンだけでなく、多くの音楽ファンに衝撃を与えた。
 それは身長147センチ、体重40キロにも満たない当時40才の大阪出身の主婦・綾戸智恵の鮮烈なデビューであった。
 翌1999年には後に代表曲となる『テネシー・ワルツ』、『アメイジング・グレイス』を含む弾き語りアルバム『LIFE』をリリース。文化村オーチャードホールで3日間のLIVEを行うなどその音楽、パフォーマンスはジャンルを超えて多くの人の支持を集めた。
 2001年、第51回芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)受賞。
 2003年、紅白歌合戦で熱唱した「テネシー・ワルツ」が大きな話題となり、これまでに売り上げたCDの枚数は100万枚を超える。
 2014年に事務所・レコード会社から独立し有限会社まいどを設立。
 自らのルーツをたどる旅からインスピレーションを得てアルバム『Picture in a Frame』を制作。
 翌2015年にはJAZZに正面から取り組んだアルバム『DO JAZZ』を40年ぶりに訪れたアメリカ生活のスタートの地、ロサンゼルスで録音しリリースした。
 2017年はデビュー20周年&選歴60歳をむかえ、今の自分を素直に打ち出した”ニューアルバム『DO JAZZ Kokko』をリリース。
 東京国際フォーラムで記念公演を行った。CDリリース、LIVE活動の他にもTV、ラジオへの出演や講演会など様々な場所で勢力的に活動。笑わせたり、泣かせたりのトークを交えながら、ジャズを中心にゴスペル、ソウル、ロック、ポップス、J-POPなど幅広いレパートリーを巧みにとり入れた綾戸智恵の個性的なステージは多くのファンを魅了し続けている。



HEKINAN-CITY ARTS & CULTURE HALL

碧南市芸術文化ホール

〒447-0057 愛知県碧南市鶴見町1-70-1 [月曜日休館・ただし祝日の場合は翌日が休館]
 TEL: 0566-48-3731 <https://www.emerald-hall.jp/>

アクセス

電車でお越しの方

■名鉄をご利用の場合

名鉄本線「知立駅」乗り換え、
 名鉄三河線「北新川駅」下車、
 南東方向へ徒歩約5分

■JR東海道線と名鉄線ご利用の場合

JR「刈谷駅」乗り換え、
 名鉄三河線「北新川駅」下車、
 南東方向へ徒歩約5分

お車でお越しの方

■知多半島道路をご利用の場合

阿久比インターから車で約20分(衣浦大橋を渡って右折)

■駐車場のご案内

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。
 (駐車場は碧南市民図書館と共同です)

駐車台数

- P1: 第1駐車場 / 85台
- P2: 第2駐車場 / 53台
- P3: 第3駐車場 / 40台
- P4: 第4駐車場 / 28台
- P6: 第6駐車場 / 28台
- P7: 第7駐車場 / 21台
- P8: 第8駐車場 / 34台

